

## 【コラム 風紋】

## カンボジアの地で

2012年9月4日

「全日程を終了。帰国の学生たちを空港へ送ってきたところ」。こんなメールを、カンボジアで金沢大生のインターンシップ指導にあたった塚脇真二教授から受け取った。

学生八人が参加。八月下旬から二週間、各種作業にあたった。日本人学生が珍しく、農村での聞き取りも和やかだったという。そういう調査やアンコールワットなどを歩いて得た視点を、同国側に伝えた。「全員が満足すべき結果だった」と塚脇さんは喜ぶ。

言葉など不自由を克服した経験が、彼らの自信につながっただろう。今後のさらなる成長を楽しみにしたい。  
(編集委員・今宮久志)

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved.